

公開番号 又は 特許番号	特開 2013-233511
発明名称	塗膜材塗布装置、長尺部材への塗膜材の塗布方法
出願人 又は 権利者	古河電気工業株式会社、独立行政法人産業総合研究所
想定デバイス	環境物質センシングテープ、アンビエントデバイス、エネルギーハーベスティング
要約	<p> 【利用分野】 長尺部材に対して膜厚精度の高い薄膜を連続的かつ高速に形成することができ、かつ長尺部材の表面の一部を薄膜非形成部とすることが可能な薄膜形成装置を提供する。 </p> <p> 【発明の名称】 塗布装置 1 に導入された長尺部材 1 5 は、ダイス部 5 の内部において、塗膜材 1 7 と接触する。ダイス部 5 内部を長尺部材 1 5 が通過する際、長尺部材 1 5 の表面に塗膜材 1 7 が付着する。長尺部材 1 5 がダイス部 5 から導出する際に、長尺部材 1 5 の上面と、ダイス部 5 の内面とのクリアランスに応じた厚みの塗膜材 1 7 が持ち出される。この際、長尺部材 1 5 の下面側に塗膜材 1 7 が回り込んでも、塗膜材 1 7 は溝部 7 に流出する。したがって、少なくとも支持部 9 b 以外の部位において、長尺部材 1 5 の下面に塗膜材 1 7 が塗布されることがない。 </p>
図面	